



小泉八雲

こ
いづみ
や
くも

”伝統的な日本“の贊美者

Koizumi Yakumo

嘉永3年(1850)～明治37年(1904)

ギリシャ生まれ

明治24年(1891)から約3年間、第五高等中学校に英語教師として赴任
小説家、隨筆家、日本研究家

小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)は、アメリカでの新聞記者時代に日本を知り来日。小泉節子と結婚、のち、日本に帰化。熊本に外国人英語教師として在任。熊本を舞台にした「夏の日の夢」「停車場にて」などを著した。東西文化の比較の上で日本人を捉え、日本の風土と心を西洋に紹介した。特に日本の口承文芸を再話した『怪談』は八雲文学の集大成とされる。著書に『知られぬ日本の面影』『心』などがある。